

豊見城市議会
令和7年9月
第4回定例会
一般質問通告要旨

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
1	仲 田 政 美	1 ～ 2	(1) 児童館増設について (2) 5歳児健診について (3) 心のサポーター養成事業について (4) 就学援助制度について (5) 不妊治療支援拡充について (6) 健康増進について (7) 災害に備えたトイレについて (8) 瀬長島周辺整備について (9) 奨学金返済肩代わりについて	9 月 16 日 (火) 第 1 日 目
2	川 満 玄 治	3 ～ 4	(1) 教育行政について (2) 子ども達の表彰について (3) 本市における出生数減少と少子化対策について	
3	吉 濱 智 也	5	(1) スポーツ振興について (2) 安心安全な市民生活について (3) 本市の歴史と観光振興について (4) 豊かな市民生活について	
4	赤 嶺 吉 信	6	(1) 与根漁港内駐車場の管理について (2) 漁業振興について (3) 事故多発交差点への信号機設置について (4) 瀬長島海中道路の整備について	
5	新 垣 龍 治	7	(1) 高齢者の見守りについて (2) 子育て支援施策について (3) 放課後児童クラブについて (4) 保育行政について (5) ちいきの足「とみゅ car」について (6) 水産業支援について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
6	波 平 邦 孝	8	(1) 教育行政について (2) スポーツ振興について (3) 瀬長島について (4) 福祉行政について (5) 過去の質問からの進捗について	9 月 17 日 (水) 第 2 日 目
7	長 嶺 吉 起	9 ～ 10	(1) 学校教育環境整備について (2) 教育行政について (3) 子育て支援について (4) 地域共生社会の実現について (5) 防災について (6) 道路行政について (7) 漁業者支援について	
8	大 田 正 樹	11	(1) 6月定例会一般質問について (2) 公共の施設について (3) 業務について	
9	真 栄 里 保	12 ～ 13	(1) 道路の安心・安全について (2) 学校給食について (3) 市職員の働き方改革について (4) 教職員の働き方改革について (5) 会計年度任用職員について (6) 空き家対策について	
10	楚 南 留 美	14	(1) 消防行政について (2) 高齢者が活躍できる社会の実現に向けて (3) 第一次産業の振興について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
11	新垣 亜矢子	15 ～ 16	(1) 教育行政について (2) スポーツ振興について (3) 健康推進について (4) こどもの貧困対策事業について (5) 防災について	9 月 18 日 (木) 第 3 日 目
12	瀬長 恒雄	17 ～ 18	(1) 旧 IT センター跡地への立体駐車場整備事業について (2) 国民健康保険について (3) 市改良住宅について (4) 平和学習について (5) 豊見城ハーリー大会について (6) パークゴルフ場整備について (7) 屋内運動場整備について	
13	要 正 悟	19	(1) 防災危機管理について (2) 教育行政について (3) Z i p p a r について (4) カスタマーハラスメントについて	
14	大田 善裕	20	(1) 新しい財源の創出について (2) 瀬長島野球場の移設について	
15	宜保 龍平	21	(1) 瀬長島野球場代替について (2) 歯科口腔保健の推進に関する条例の制定について (3) 第5次豊見城市総合計画について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
16	宜 保 安 孝	22 ～ 23	(1) 学校体育館の空調整備について (2) 本市における英語教育の現状と成果について (3) 不登校児童・生徒対策について (4) 漁業振興について (5) ふるさと納税について	9 月 19 日 (金) 第 4 日 目
17	瀬 長 宏	24	(1) 立体駐車場整備について (2) ハラスメントに関するアンケート調査について (3) 教職員の働き方改革について (4) 我那覇後原について (5) 側溝の蓋について	
18	伊 敷 光 寿	25 ～ 26	(1) 福祉行政について (2) 道路行政について (3) 公営住宅について (4) 防災行政について (5) 市職員の働く環境について (6) 教職員の働く環境について	
19	宮 城 恵	27 ～ 28	(1) シングルママ支援事業について (2) 市民の安心・安全について (3) 子どもの居場所事業について (4) 豊見城市の防災力アップについて	
20	新垣 繁人	29	(1) これまでの過去の一般質問について (2) 教育行政について (3) 組織改革について	

(質問者： 仲田 政美) 1 回目の質問形態【総括質問】 (9月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 児童館増設について	これまでも幾度となく児童館設置について一般質問している。全国的に少子化が進む中、本市では新しく豊崎中学校が開校した事で本市の中学校は3校から4校へと増加した。 (ア) そのような中、本市の児童館は2か所のみである。一つの中学校区へ1つの児童館との考えを理想とした場合、残り2つの児童館の設置を求めたいが見解を伺う。 (イ) これまでも提言してきた古民家の活用、また、地域の公民館等（例えば、午前中は地域の方々が利用し、午後からは児童館として活用する等）を活用し、どうすれば児童館が設置できるかを考えて、改めて提言したいが見解を伺う。
(2) 5歳児健診について	過去に、平成19年12月と、平成22年9月定例会において5歳児検診について、一般質問させて頂いた。 こども家庭庁は令和10年度までに、全国の自治体での実施を目指すとして、今年度は、健診費用の補助額を引き上げて、国と市町村が1/2負担するとした。また、継続して支援する体制を整備するため、保健師や心理士などへの補助をするなど支援強化している。 (ア) 5歳児健診は、病気を診断するためではなく、子育て支援のために本市でもぜひ実施してもらいたいが見解を伺う。 (イ) 南風原町で、国が推進する「5歳児健診」をテーマにしたシンポジウムがあったと新聞報道が出ていた。本市においても「5歳児健診」の意義や効果について学ぶため、本市でも開催する考えはないか見解を伺う。
(3) 心のサポーター養成事業について	厚生労働省が2021年度に始めた事業で、各自治体が研修会を実施する「心のサポーター養成事業」は、2033年度末までに全国で100万人を養成することが目標のようだ。心にトラウマ等を抱える人に対する差別や偏見を持つことなく共生できる風土作りや、心の不調の早期発見やサポートに役立つ知識や方法を習得するものである。 本市における、サポーター養成事業導入について見解を伺う。
(4) 就学援助制度について	経済的理由で就学が困難な児童生徒が、安心して学校教育を受けられるよう、住民票世帯で収入判定できないか、去る6月定例会でも一般質問した。その後の進捗状況を伺う。

(5) 不妊治療支援 拡充について	本市は今年度から、沖縄県先進医療不妊治療助成事業の助成額を超えた額について、上限7万円までの助成を行っている。不妊で悩まれている方から、「市の画期的な支援である」との喜びの声が寄せられている。不妊治療を受けるには通院しなければならない、治療費に加えて交通費もかかり、経済的負担が大きい。通院のための交通費について支援を求める声があるが見解を伺う。
(6) 健康増進について	ヒヤリングフレイル（聴覚機能の衰え）の予防や聴覚ケアに関する講座を開催できないか見解を伺う。
(7) 災害に備えた トイレについて	市が管理するトイレの設置状況について以下を伺う。 ①本市のマンホールトイレはいくつあるか伺う。 ②オストメイト対応はいくつあるか伺う。 ③災害時に避難所で深刻化する問題を解決するため、クラウドファンディングを活用し、通常の個室トイレ、オストメイト対応、車イス対応等が可能な「自走式水洗トイレカー」を導入できないか見解を伺う。
(8) 瀬長島周辺整備 について	①瀬長島野球場向かいの店舗前に、横断歩道の設置を求める声があるが見解を伺う。 ②瀬長島展望台、および瀬長島への「海中道路」には雑草が生い茂っている。除草整備について見解を伺う。
(9) 奨学金返済肩 代わりについて	令和3年6月定例会において一般質問をさせていただいたが、返済支援は、企業の取り組みだけではなく、内閣官房の調査では昨年6月時点で、47都道府県と816市区町村にまで拡大している。 奨学金返済負担の軽減をしてほしいとの声が多くあるが、返済の肩代わりをする代理返還制度の導入について見解を伺う。

(質問者： 川満 玄治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	①就学援助制度について (ア) 本市において、制度の対象となる世帯が申請漏れとならないよう、税務課と教育委員会が連動し、住民税情報をもとに基準に該当する可能性のある世帯へ、市から直接個別に案内を送付する仕組みを導入できないか伺う。 (イ) 制服や体操服、ランドセル、学用品等の価格高騰を踏まえ、現行の準備金や援助額では十分でない実態がある。市独自の上乗せ措置や、物価状況に応じた柔軟な支給額の見直しを行う考えはないか伺う。 (ウ) 就学援助の周知方法について伺う。 ②現在一部 PTA や NPO 等が行っている制服リユースを、市が公式に支援・広報し、社会福祉協議会や学校と連携して「市公式リユースバンク」として整備する考えはないか伺う。 ③学校体育館の空調設備設置について (ア) 暑さ指数(WBGT)の測定や授業・行事への影響把握の進捗について伺う。 (イ) 国・県の補助制度を踏まえ、令和8年度予算に空調設備整備事業を計上する考えについて伺う。 (ウ) 指定避難所以外の学校も含めた全小中学校の整備方針について伺う。 (エ) 維持管理費削減に向けた ESCO 事業や太陽光発電・蓄電池等の導入検討について伺う。 (オ) 遮熱・断熱工法や新技術(貼るタイプの太陽光パネル等)の調査状況について伺う。 (カ) 他自治体における空調設備導入事例の視察結果とその評価について伺う。
(2) 子ども達の表彰について	沖縄尚学の甲子園全国優勝について以下を伺う。 (ア) 本市出身の児童生徒が2名出場し、活躍した。この快挙について、市としてどのように受け止めているか。 (イ) 本市出身の子どもたちの功績を市民全体で称えるような表彰等を検討できないか。 (ウ) 今回の快挙を、子どもたちの夢や目標につなげる教育的な取組(学校での講演依頼、広報紙での紹介など)を本市で行う考えはあるか。 (エ) 今後、全国レベルで活躍する本市出身の児童生徒に対し、市として支援や顕彰の仕組みを整備する考えはないか。

(3)本市における 出生数減少と少 子化対策につい て	①出生数の推移と分析について 市として過去10年の出生数の推移と要因、今後の人口動態予測をどう把握しているか伺う。 ②少子化対策について (ア)こどもマイル制度の導入について 子育てや地域活動への参加をマイルとして可視化し、学用品費や市内店舗で活用できる仕組みの導入について伺う。 (イ)妊娠期から小学校入学までの一貫支援や、市内施設・店舗との協定による共通サービス提供を含む「子育て支援特区」を打ち出せないか伺う。 ③市長のビジョンについて 人口減少と少子化に本市はどう向き合い、どのような未来像を描くのか伺う。
--	--

(質問者： 吉濱 智也) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 16 日 第 1 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) スポーツ振興について	2月定例会に市議会へ提出された豊見城市サッカー協会からの陳情書について、議会は6月に採択したが、執行部のその後の進捗を伺います。
(2) 安心安全な市民生活について	ハブ対策について (ア) 令和5年4月から令和7年8月までの本市で咬傷被害があれば件数を伺います。 (イ) 令和5年4月から令和7年8月までの本市で捕獲機設置件数を伺います。
(3) 本市の歴史と観光振興について	瀬長島について 豊見城市発祥の地である瀬長島は、今や多くの観光客が訪れ、本市の経済振興に大きな役割を果たしています。その瀬長島を美しく保つため、あんな橋横の砂浜に不法停泊する船の撤去が必要であると多くの声が寄せられ、経済建設常任委員会でも継続審議をしています。現状を伺います。
(4) 豊かな市民生活について	①第11回 Art to You！公募展について 本市在住の与那覇俊さんが県内初で最高賞の総理大臣賞を受賞しました。本市ロビーで受賞作品の展示ができないか伺います。 ②本市で行われるプロのお笑いライブに、本市中学生が所属芸人として出演するが、市広報及び小中学校へ公式に周知案内が出来ないか伺います。

(質問者： 赤嶺 吉信) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 与根漁港内駐車場の管理について	①与根漁港を臨時駐車場として活用することに対する相談依頼の文書が、糸満漁協与根支部より市へ令和7年7月21日に提出されていますが、その依頼に対する当局の検討状況を伺います。 ②市農林水産課において「駐車禁止エリアマップ」が作成されていますが、現場では駐車禁止エリアに駐車する車両により漁民の方々の出漁にも支障をきたす状況にあると聞いております。このようなことから、当局としてどのような対策を考えているか伺います。
(2) 漁業振興について	近年の物価高騰等により、漁業を取り巻く環境が厳しい状況であると、糸満漁協与根支部より様々な意見があります。行政の支援等、バックアップが必要と考えます。そこでまず、与根支部との行政懇談会や相談会等を行う必要があると考えておりますが、見解を伺います。
(3) 事故多発交差点への信号機設置について	①与根製塩所前バス停付近交差点は事故多発交差点として、これまで何度か信号を早期に設置するよう当局に求めてきましたが、去る8月25日にも交通事故が発生しております。この事故に関する詳細を伺います。 ②同交差点は、これまでも事故が多発していることから、ドライバーへの注意喚起を促す看板等も設置していますが、再び事故が発生しております。同交差点はレンタカーなど地域に不慣れなドライバーの通行も多く、事故の原因として優先道路の勘違いが多いと思います。このようなことから、死亡事故等の重大事故を発生させないためにも、看板設置だけでなく一日も早い信号機設置が必要と考えるが、見解を伺います。
(4) 瀬長島海中道路の整備について	海中道路の南側一帯は、砂浜まで草木が伸びて景観を損ねている状況にあるため、観光振興の観点から早急に草木を撤去して整備すべきと考えるが、当局の見解を伺います。

(質問者： 新垣 龍治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 高齢者の見守りについて	本市の緊急通報システムについて以下を伺う。 ①事業内容について伺う。 ②利用状況について伺う。
(2) 子育て支援施策について	①年少人口率全国市区で日本一である本市の子育て支援施策の内容を伺う。 ②県内の子育て支援施策の状況について以下を伺う。 (ア) 学校給食費無償化の状況 (イ) こども医療費助成制度の状況
(3) 放課後児童クラブについて	①直近の待機児童数を伺う。 ②各クラブの運営について、市はどこまで把握しているのか伺う。
(4) 保育行政について	①保育の0～2歳児無償化を進める考えはないか伺う。 ②こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)の実施状況について伺う。
(5) ちいきの足「とみゅ car」について	令和6年1月にちいきの足「とみゅ Car」がスタートし、1年7か月が経ちました。事業内容及び実績等について以下を伺う。 ①事業内容を伺う。 ②利用状況について伺う。 ③効果について伺う。 ④今後について伺う。
(6) 水産業支援について	ふるさと納税寄付金の一部を漁業振興、水産業支援に活用することは可能なのか伺う。

(質問者： 波平 邦孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	①児童生徒の県外等派遣費補助金制度について以下を伺う。 (ア) 過去3年間の利用状況と予算執行状況を伺う。 (イ) 特に経済的に困難を抱える世帯への重点的な支援について本市の考えを伺う。 (ウ) 現在1選手2回までという助成ルール緩和が必要であると過去に何度も提言させていただきましたが、その後の進捗状況を伺う。 ②沖縄県議会の事例を参考に、本市議会においても児童生徒と直接対話を行う「出前講座」の取組を教育委員会と連携し、未来に向けて展開をしていく必要があると強く考えますが、当局の見解を伺う。
(2) スポーツ振興について	①昨今、目覚ましい活躍を見せる豊見城の子どもたちと保護者の皆様の負担を軽減するためにも、「新スポーツ基金」を創設し、未来へと投資していく必要があると過去に提言させていただきましたが、その後の進捗状況を伺う。 ②現役選手や元プロ選手の力を活用し、多くの子どもたちに夢と希望を与える「スポーツ教育」を継続的に展開する仕組みを構築していく必要があると強く考えますが、当局の見解を伺う。
(3) 瀬長島について	①本市が誇る観光地、瀬長島の高度化へ向けて、市長が描く今後の展開を具体的に伺う。 ②瀬長島野球場について、代替地整備検討業務の取組状況を具体的に伺う。
(4) 福祉行政について	①児童発達支援センターの設置について、進捗状況を伺う。 ②手厚い支援を必要とする子どもたちに対応できる「拠点型子どもの居場所」を設置するべきだと強く考えるが、当局の見解を伺う。
(5) 過去の質問からの進捗について	①公共施設へのネーミングライツについて、公募の状況を伺う。 ②全天候型室内公園の整備について進捗状況を伺う。 ③6次産業化の取組について、進捗状況を伺う。

(質問者： 長嶺 吉起) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 学校教育環境整備について	市内小中学校における空調設備の維持管理費（電気料金・メンテナンス費用・修繕更新費）とその財源について伺います。
(2) 教育行政について	①市内2中学校の1年生を対象に実施される産学官連携による「探求プロジェクト」についてその授業内容を伺います。 ②不登校対策支援員の効果と、本質的な課題解決に向けたこれからの取組みや計画について伺います。
(3) 子育て支援について	本市における「子どもの居場所」の運営状況と課題について伺います。
(4) 地域共生社会の実現について	重層的支援体制整備事業について本市の取組状況と、今後の課題について具体的に伺います。
(5) 防災について	①防災力強化の為に本市が結んでいる協定の内容と期待する効果について伺います。 ②総務省消防庁の自主防災組織活性化事業の内容と本市の取組状況について伺います。 ③防災関係部署への女性職員配置について進捗状況を伺います。 ④ジュニア防災リーダーの育成について本市の取組み状況を伺います。 ⑤県内で避難所として指定されている学校において井戸を整備しているところはあるか伺います。 ⑥防災備蓄倉庫におけるローリングストックの取組みについて市内ドラッグストア等との連携を図る考えがないか伺います。 ⑦平時は宿泊施設や事務所として利用し災害時には応急仮設住宅や被災者住宅として活用出来るトレーラーハウスの導入に向け官民連携を行う考えがないか見解を伺います。
(6) 道路行政について	道路除草清掃委託に関し、施工業者へ見積り依頼をかけて請負契約から施工完了までをスムーズに行えるように、定期的に依頼のある除草箇所の年間スケジュール管理を徹底し、事前に業者へお願いする等、管理体制の在り方に工夫が必要だと考えるが見解を伺います。

(7) 漁業者支援について	海藻「モーイ」の栽培に向けて担当課も糸満漁業協同組合と根支部、同瀬長支部と意見交換しながら様々な支援をしていると思いますが、更なる漁業振興に向けて、今後の展望を伺います。
---------------	---

(質問者： 大田 正樹) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 6 月 定 例 会 一 般 質 問 について	① 6 月定例会にて、市独自の物価高騰対策を訴えました。その際、非常に前向きな答弁をもらいましたが、その後、市としてどのような結論（対策）になっているか？伺う。 ② 6 月定例会にて、上下水道について質問しました、その後について伺う。
(2) 公 共 の 施 設 に ついて	① 公共の施設等の老朽化が目立ち、空調設備の不調、シロアリ発生、看板や掲示板・案内文字等の劣化、雑草等の環境整備など、市民や利用者から様々な声が届いています。執行部にも届いていますでしょうか？次年度は、保守管理に対する予算化、維持管理の徹底など、問題を先送りせず、早急に対応・対処していくべきだと思うが、見解を伺う。 ② 豊見城城址跡地内の園路は綺麗に整備され一部供用開始されていますが、多くの市民に使って（周知）いただくように、イベントの開催や、広報紙やHP等で紹介すべきでは？と思うが見解を伺う。 ③ 自治会（公民館）から出るゴミは、どういう分類になるか？伺う。
(3) 業 務 について	① 各部署で策定する（又は策定した）全ての構想、計画等は、議決を伴う場合伴わない場合どちらであっても議会並びに議員へ、報告して頂きたいが、見解を伺う。 ② 何を行うにしても、市職員のマンパワーが必要と思うが、現在、必要な人員に対し、何名足りていないのか？伺う。

(質問者： 真栄里 保) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 道路の安心・安全について	①根差部交差点に注意喚起の表示を行うことについて伺う。 ②県道11号線の拡幅に伴う根差部地域からの安全対策について伺う。 ③7月の大雨に伴う高安北交差点付近の道路冠水対策について伺う。
(2) 学校給食について	①給食センター建て替えについての進捗状況を伺う。 ②給食調理方式について伺う。 ③市内小中学校の給食の教室への搬入方法について伺う。
(3) 市職員の働き方改革について	①人事院が4年連続して公務員給与の引上げを勧告したことについての受け止めについて伺う。 ②職員の時間外労働の状況について伺う。 ③支給された残業手当額について伺う。 ④この5年間で定年前に退職した職員数を伺う。 ⑤職員アンケートを実施することについて伺う。
(4) 教職員の働き方改革について	①教職員の働き方改革について以前の質問について伺う。 (ア) プールの清掃についてその後どう対応されたか伺う。 (イ) 年度末、年度初めの清掃はその後どう改善されたか伺う。 ②職員室や教室などの換気扇、クーラーの清掃について伺う。 ③校舎などの営繕管理について伺う。
(5) 会計年度任用職員について	①人事院の勧告に基づく給与引き上げは市職員と同様に行われるのか伺う。 ②最低賃金の引上げが12月1日から適用されることについて伺う。 ③任用回数の制限について伺う。

(6) 空き家対策について	①市内の空き家の現状について伺う。 ②管理されていない空き家の状況について伺う。
---------------	--

(質問者： 楚南 留美) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 17 日 第 2 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 消 防 行 政 に つ い て	①先般、大阪市中心部において消防士が殉職するという痛ましい事案が発生しました。 本市においても、同様の事故を未然に防ぐための安全管理体制が重要であると考えことから以下について伺う。 （ア）火災・救助活動における安全管理体制は、どのように策定され、運用されているのか伺う。 （イ）防火服、呼吸器、無線機など、安全を守るための資機材の更新状況はどうなっているのか伺う。 ②女性消防士採用を機に、施設や勤務環境整備についてどのように取り組んでいくのか伺う。
(2) 高 齢 者 が 活 躍 できる 社 会 の 実 現 に 向 け て	人生 100 年時代において高齢者が働く理由は様々で、健康や生きがいの為ではなく、経済的な安定や社会とのつながりなど多岐に渡っています。本市として高齢者の就業支援を施策として取り組むべきと考え以下について伺う。 ①過去 10 年間の高齢化率の推移について伺う。 ②今後、10 年、20 年先の本市の高齢化率をどのように見込んでいるのか伺う。 ③物価高で年金だけでは生活が厳しい高齢者の増加に対し市はどのような認識を持っているのか伺う。
(3) 第 一 次 産 業 の 振 興 に つ い て	①農業・畜産農家への支援について （ア）農業・畜産農家へ現在、本市で行っている支援内容について伺う。 （イ）厳しい経営が続く畜産農家より更なる支援拡充の要望がある。当局の見解を伺う。 （ウ）本市における農業・畜産農家の経営状況について、市としてどのように認識されているのか伺う。 ②豊見城市は全国でも有数のマンゴー産地ですが、一方で「豊見城産マンゴー」としての統一的な呼称が定まっていません。そこで、以下の点について伺う。 （ア）豊見城産マンゴーの評価やブランド力をどのように認識しているのか伺う。 （イ）市民参加型「マンゴーのネーミングコンペ」を開催し、市を挙げてブランド化を進めるべきと考えるが見解を伺う。

(質問者： 新垣 亜矢子) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 18 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教 育 行 政 に つ いて	①本市の小中学校において教員が業務で使用するパソコンは学習系、校務系と通信ネットワークを分け 2 台のパソコンを使い作業をしているが、2021 年 5 月に文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が改訂され、「ネットワーク分離を必要としない認証によるアクセス制限を前提とした構成」いわゆる「ゼロトラストネットワーク」が示されました。本市も教員公務用パソコンの効率化を進めるべきと考えるが見解を伺う。 ②平成 3 年度から中学生の派遣事業としてスタートした豊見城市青少年国際交流事業は、ハワイ豊見城村人会の方々との交流やホームステイなどを通じ、教育、文化、歴史などを体験する交流中心のプログラムが行われているが、現在本市がグローバル人材育成を強化している事を考え、他市が行う夏休み海外短期留学のように、派遣期間を延長し英語教育プログラムを加え、短期語学留学の位置付けに変えていくことが出来ないか見解を伺う。
(2) スポーツ振興に ついて	①スポーツチームの合宿に伴い、合宿前から広報活動を強化し、これまで以上に市を挙げて歓迎する事が必要だと考える。歓迎ポスターや沿道にノボリの設置が出来ないか見解を伺う。 ②国際的に活躍する団体が本市で合宿を行う事の意義を考え、受入れ体制としてクライオバスを取り入れるべきと考えるが、今後の計画を伺う。 ③市民体育館の駐車場不足について、課題解消の施策は考えているのか伺う。
(3) 健 康 推 進 に つ いて	① 2 月定例会において住民主体の「通いの場」事業が強化され移行していくとのことでしたが、現状を伺う。 ②アピアランスケア事業について、対象となる患者に情報が届いて、適切に補助を受けているのか申込状況を伺う。 ③令和 7 年 4 月に「豊見城市歯科口腔保健の推進に関する条例」が施行されたが、今後の具体的な計画を伺う。

(4) こどもの貧困対策事業について	①平成28年度(2016年)に10億円からスタートした沖縄こどもの貧困対策事業は、令和7年度20億4,387万円が交付され、そのうち豊見城市には68,692千円の配分がある。定期的に報告書などで検証結果が出されているが、過去、本市が行ってきた事業によって対象となる世帯が貧困から抜け出せたのかどの程度検証しているのか伺う。 ②「子どもの権利条約」について知らない児童生徒が多数を占め、特に沖縄県では全国よりも認知度が低い。子どもの権利条約の4つの原則は、「差別の禁止」「子どもの最善の利益」「生命、生存及び発達に対する権利」「子どもの意見の尊重」であるが、こどもの権利に関する教育が十分に普及していないことで、対象となる児童生徒、保護者が理解せず、こどもの貧困対策事業の適切な支援に繋がっていない可能性がある。「こどもの権利が当たり前に実現される社会」の構築に向け、「子どもの権利条約」を周知することが必要と考えるが見解を伺う。
(5) 防災について	災害時協力井戸の登録がスタートしているが、登録するための課題について伺う。

(質問者： 瀬長 恒雄) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月18日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 旧 IT センター跡地への立体駐車場整備事業について	①事業採択時の審査方法について伺う。 ②事業を採用するにあたって市有土地利用対策委員会のそれぞれの委員が採点したのか伺う。 ③月極あるいは時間貸しの有料駐車場は収益事業となり、緊防債対象外になると考えるが、総務省に確認がとれているか伺う。 ④津波避難を想定した立体駐車場整備事業なのか伺う。 ⑤資材費や人件費の高騰で事業費の増大が想定されます。一旦立ち止まり、見直すべきだと思えるが見解を伺う。 ⑥旧 IT センター跡地は更地の状態だと何台の駐車が可能か伺う。 ⑦豊見城中学校と上田小学校を避難所、避難場所として指定した場合、何名が避難できるか、車は運動場等に何台避難できるか伺う。
(2) 国民健康保険について	①国保税滞納世帯への対応について伺う。 ②子ども（18 歳以下）の均等割りの廃止にいくらかかるか伺う。
(3) 市改良住宅について	6 月定例会で取り上げた市改良住宅のユニットバスの修理についてその後の対応を伺う。
(4) 平和学習について	①小中学校での平和学習の取組みについて伺う。 ②沖縄県平和祈念資料館やひめゆり平和祈念資料館等を利用した平和学習の取組みの現状について伺う。
(5) 豊見城ハーリー大会について	①今年度の開催状況について伺う。 ②ハーリー大会会場における自衛隊の車両等の展示の経緯を伺う。
(6) パークゴルフ場整備について	①長嶺城址総合公園のパークゴルフ場整備事業の進捗状況を伺う。

(6) パークゴルフ場 整備について	②美らSUNビーチ南側のエリアにパークゴルフ場を整備できないか伺う。
(7) 屋内運動場整備について	豊見城総合公園に屋内運動場を整備できないか伺う。

(質問者： 要 正悟) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 18 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 防 災 危 機 管 理 について	①本市の備蓄物資の現状について伺う。 ②今後の新たな対策等について伺う。 ③自主防災組織について伺う。 (ア) どのような組織体制か伺う。 (イ) 市としてどのような支援をしているのか伺う。
(2) 教 育 行 政 に つ いて	①「国連を支えるこども未来会議」について、具体的な内容を伺う。 ②不登校について以下を伺う。 (ア) 本市の不登校児童生徒数について (イ) その対策・取り組みについて
(3) Z i p p a r に つ いて	①進捗状況を伺う。 ②本事業に関して、これまでにかけた予算額を伺う。 ③令和8年度以降の本市の計画を、予算案含め具体的に伺う。
(4) カ ス タ マ ー ハ ラ スメントについて	①市役所内での現状について伺う。 ②職員(会計年度任用職員)からの相談、対応の対策は取られているのか伺う。 ③職員名札の記載内容について伺う。

通告番号	14
------	----

(質問者： 大田 善裕) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 18 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 新しい財 源 の 創 出 について	レンタカー税導入の具体的な検討をお願いしたい。当局の見解を伺う。
(2) 瀬 長 島 野 球 場 の 移 設 について	①瀬長島野球場代替地検討作業の進捗状況を伺う。 ②新球場には硬式ボール対応など機能強化を望む声がある。当局の見解を伺う。

(質問者： 宜保 龍平) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 18 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 瀬 長 島 野 球 場 代 替 に つ い て	①経緯を改めて伺う。 ②取組み状況を伺う。 ③今後の展望を伺う。
(2) 歯 科 口 腔 保 健 の 推 進 に 関 す る 条 例 の 制 定 に つ い て	①令和 7 年度より条例が制定されましたが、今議会までの取組み状況を伺う。 ②フッ化物洗口を市内小中全校的に行うべきだと思えるが改めて市の見解を伺う。
(3) 第 5 次 豊 見 城 市 総 合 計 画 に つ い て	第 5 次豊見城市総合計画が作成されて令和 7 年度で前期基本計画が終了し、令和 8 年度から後期基本計画に入っていきます。そこで以下を伺う。 ①前期基本計画の成果と課題を伺う。 ②後期基本計画の策定状況(タイムスケジュール含む)を伺う。 ③新たな後期基本計画策定の際に新たな計画案を盛り込むことは可能なのか伺う。。 ④後期基本計画策定に際しての市長の見解を伺う。

(質問者： 宜保 安孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 学校体育館の空調整備について	学校体育館は、児童生徒の学習環境の場であると同時に、災害時には地域住民の主要な避難所となる重要な施設です。文部科学省の通知(2023年7月12日)でも防災機能の強化として体育館への空調設置を推進すべきとされています。しかし、これまでの各議員への一般質問の答弁を聞く限り、教育委員会による熱中症対策の観点を主とし、避難所としての機能強化の視点が十分とは言えません。市として、防災の観点から空調整備をどのように進めるのかについて以下を伺います。 ①体育館空調の位置づけについて(熱中症対策か、防災対策か) ②文部科学省(2023年7月12日通知)が示す「避難所としての体育館空調設置推進」を本市はどのように受けとめているか伺う。 ③冷房だけでなく暖房も必要とする考え方について伺う。 ④冷房主体で暖房性能が低く、体育館全体を均等に空調することが弱点と言われるスポット空調の評価について伺う。 ⑤人命救助の観点から、災害時に最低72時間空調を稼働できる仕組みを検討しているか伺う。 ⑥電気式(EHP)とガス式(GHP)の空調の違いをどのように比較検討しているか伺う。 ⑦総務課(防災危機管理班)の役割について伺う。 ⑧教育委員会と総務課が「子どもの学習環境の充実」と「住民の命を守る避難所機能の強化」を連携して検討する体制を今後しっかり構築するためには市長が先頭に立ってリーダーシップを図ることが大事と考えますが、見解を伺う。
(2) 本市における英語教育の現状と成果について	文部科学省は全国的に「英語教育の強化」を掲げており、豊見城市においても子ども達の将来を見据え、より実践的な英語力を養成するための教育環境整備が求められていると考え、以下を伺います。 ①現状と成果について (ア)小中学校での英語教育の内容について伺う。 (イ)小・中学生それぞれの学年において過去3年間で英語検定3級を取得した児童・生徒数の推移について伺う。 (ウ)現在の取り組みをどう評価しているか。今後の強化策について伺う。

(2) 本市における英語教育の現状と成果について	②ALT教師の配置と課題について (ア) 欧米・アジアから招聘している教師数(国別内訳)について伺う。 (イ) 途中で帰国や辞職する教師がいると聞いが、どのような具体策が講じられているか伺う。 (ウ) 1年以上定着している教師数・割合について伺う。 (エ) 教師の指導技術力に関するチェックや研修は行っているのか。現場任せになっていないか、その実態を伺う。
(3) 不登校児童・生徒対策について	不登校児童・生徒とは「年間必要登校日数の10分の1を超えて欠席した場合」に該当するとされています。本市の現状について以下を伺う。 ①不登校児童・生徒の現状について (ア) 市内小学校ごとの直近の最新データについて伺う。 (イ) 市内中学校ごとの直近の最新データについて伺う。 (ウ) 不登校の背景と課題について伺う。 ②宜野湾市での新しい取り組みと豊見城市での可能性について (ア) 宜野湾市では、保健室登校児への学習支援や学習塾とのタイアップ、カウンセラー協力のもと基礎学力補習から高校受験対策まで行う包括的事業が開始されております。豊見城市においても参考にして学習支援事業を検討すべきではないか。見解を伺う。 (イ) 来年度からの実施も十分可能と考えるが、教育長の見解を伺う。
(4) 漁業振興について	遊漁船のメッカとしてPRすべく、糸満漁協与根支部、瀬長支部がタイアップして「市長杯沖釣り大会」を開催し、県内外にPRする考えがないか伺う。
(5) ふるさと納税について	ふるさと納税は、本市の自主財源確保や産業振興に直結する重要な制度であるが、全国的な競争が激化する中で寄附額を増やすには「選ばれる商品」の開発が不可欠である。そこで以下を伺う。 「選ばれる商品」の開発について (ア) 本市の返礼品の開発・選定はどのような基準で行っているのか伺う。 (イ) 高額寄附者をターゲットとした返礼品、いわば「本命商品」の開発について、本市の考え方を伺う。 (ウ) 「新たな富を生み出す街とみぐすく」をコンセプトに本市は動き出しております。今後のふるさと納税戦略の中で「高額寄附者の獲得」をどのように具体化し、トップセールスしていくのか市長の考えを伺う。

(質問者： 瀬長 宏) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 19 日 第 4 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 立 体 駐 車 場 整 備 について	①1階の外食産業店舗(マクドナルド)整備が緊急防災減災事業債の対象事業にならなかった理由を伺う。 ②県との協議において、駐車料金についてどのような協議を行ったのか伺う。 ③立体駐車場整備費の起債対象となる部分について伺う。
(2) ハ ラ ス メ ン ト に関するアンケート調査について	①回答数が262名(33%)と少なすぎる原因を伺う。 ②ハラスメントを受けた、見た、相談を受けたと回答した方に、行為を行った役職を調査しなかった理由を伺う。 ③職員のハラスメント防止等に関する規程第3条(2)問題が生じたとき、所属長は迅速かつ適切に対応するとともに、再発防止に向けて職員の意識啓発その他の必要な措置を講じること。への対応が十分なされているか、不十分と認識しているかの設問がなかった理由を伺う。
(3) 教 職 員 の 働 き 方 改 革 について	①昨年策定された業務改善計画において、月の時間外勤務80時間以上を0にする取組みについて伺う。 ②教職員の業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について伺う。
(4) 我 那 覇 後 原 に つ い て	①議会において、那覇市への編入を求める陳情が全会一致で採択された事に対し、那覇市、区画整理組合とどのような協議が行ったのか伺う。 ②後原の那覇市への編入について伺う。
(5) 側 溝 の 蓋 に つ い て について	①子どもたちの足が入ってしまうほどに大きくなった側溝の蓋の穴が見受けられるが、市内でどれくらいあるか把握しているか伺う。 ②早急に改修する考えがないか伺う。

(質問者： 伊敷 光寿) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 19 日 第 4 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 福 祉 行 政 に つ いて	①今後の高齢化率の推移について伺います。 ②今後増大すると見込まれる社会保障費の確保について見解を伺います。 ③介護予防等、健康寿命の延伸への取り組みを伺います。 ④高齢者への就労支援などの取り組みについて伺います。
(2) 道 路 行 政 に つ いて	①市道 28 号線(字平良)は道幅が狭く、対向車との接触や通学時、子どもたちを心配する声が寄せられています。改善の必要があると考えますが、見解を伺います。 ②市道 77 号線(字平良)は県道7号線への抜け道として利用者が多く、道幅が狭い中での対向車との接触など不安の声が寄せられています。改善の必要があると考えますが、見解を伺います。
(3) 公 営 住 宅 に つ いて	①公営住宅の役割について伺います。 ②入居状況について伺います。 ③空き部屋の管理について伺います。 ④入居希望者が抽選に外れた場合について、どのような救済措置があるのか伺います。
(4) 防 災 行 政 に つ いて	①災害時における自治体の役割を伺います。 ②災害時に情報を伝達する方法について伺います。 ③防災無線の設置状況について伺います。 ④防災無線に対し「放送が聞こえない」との不安の声があります。改善が必要だと考えますが、見解を伺います。
(5) 市 職 員 の 働 く 環 境 に つ い て	①安全衛生委員会の役割について伺います。 ②安全衛生委員会の実施状況を伺います。 ③職場環境の改善等の取り組み実績を伺います。 ④労働基準法の義務において36協定締結状況について伺います。

(6) 教職員の働く環境について	①教職員の多忙化の要因など認識について伺います。 ②働き方改革の認識について伺います。 ③どのような効果や実績があったのか伺います。 ④学校におけるフッ化物洗口について見解を伺います。
-------------------------	--

(質問者： 宮城 恵) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 19 日 第 4 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) シングルママ支援事業について	6 月定例会で取り上げた若年シングルママへの運転免許取得事業について (ア) 調査研究すると答弁していたが、その後調査研究はされたのか伺う。 (イ) 県内のNPO法人が合宿型での運転免許取得の支援を行っているが、豊見城市独自で、自宅から通う通所型での運転免許取得の助成ができないのか伺う。 (ウ) こども未来基金の趣旨である「子育て支援・子どもの育成」は、親の安定した就労基盤があってこそ成り立つと思います。免許取得助成は母子の暮らしを守る未来基金の目的に合致すると思いますが、こども未来基金を利用して助成事業が行うことができないか伺う。
(2) 市民の安心・安全について	全国的に増え続ける詐欺の被害者、豊見城署管内でも様々な手口で市民が犯罪に巻き込まれている。 令和 5 年 9 月に一度質問をさせて頂きましたがその後、詐欺被害を防ぐために行政が行った取り組みを伺う。
(3) 子どもの居場所事業について	(ア) 子どもの居場所事業はどのような目的を持って実施されているのか伺う。 (イ) 市内に何ヵ所あるのか、どのような形態で運営されているのか伺う。 (ウ) 何名の子ども達が利用しているのか伺う。 (エ) 利用者や運営団体から寄せられている課題がないか伺う。 (オ) 真嘉部コミュニティセンターとわくわく児童館にあった居場所が社会福祉協議会の下側のスペースに移り、通えなくなった利用者がいると聞きました。市は把握をしているのか伺う。 (カ) 運営団体はどのように選定され、市は評価をどのように行っているのか伺う。 (キ) 子どもの貧困対策を推進していくためにも、子どもの居場所は大切だと考えます。持続可能にしていくための改善策を伺う。
(4) 豊見城市の防災力アップについて	①本市は海外からの観光客や就労者も多く居住していることから、国籍を問わず誰もが容易に避難できる環境整備は必要不可欠なことです。避難誘導標識や避難所案内板は、災害時に迅速かつ安全に避難するために重要な役割を果たす命綱となると思われます。 (ア) 観光客が多く訪れる豊崎エリアや瀬長島の避難誘導標識の設置数を伺う。 (イ) 市内に設置されている避難誘導標識や避難所案内板は多言語表記がされているか伺う。

(4) 豊見城市の防災力アップについて	(ウ) 今後新設や更新を行う際に、中国語・韓国語・アラビア語など多言語化を進める計画はあるのか伺う。 (エ) 観光客が沢山訪れる豊崎や瀬長島は特に多言語表示が必要と考えますが市の見解を伺います。 ②災害時、断水が続くと避難所での生活に大きな影響が出ます。避難所指定されている小中学校の水の確保は「命に直結する課題です」 (ア) 市で給水車を保有しているか伺う。 (イ) 避難所指定されている小中学校の校庭に水源を確保する為の井戸や非常用給水設備はどの程度整備されているか伺う。 (ウ) 今後設置する計画があるか伺う。
----------------------------	--

(質問者： 新垣 繁人) 1 回目の質問形態【一問一答】 (9 月 19 日 第 4 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) これまでの過去 の一般質問について	以下について、進捗状況を伺う。 (ア)土地利用の見直し(県道東風平・豊見城沿線等)について (イ)防災型機能を備えた立体駐車場整備について (ウ)与根体育施設の代替施設整備について (エ)市陸上競技場クラブハウス整備について (オ)指定管理者の自主事業(しおさい公園等)について
(2) 教育行政について	①教育基本法第1条(教育の目的)について、本市の見解を伺う。 ②教育基本法第2条(教育の目標)第1項第5号「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。」と明記されていることについて、以下を伺う。 (ア)教育基本法第2条第1項第5号について、本市の見解を伺う。 (イ)本市の取組み内容を伺う。 ③中学校学習指導要領社会の歴史的分野の目標について以下を伺う。 (ア)教育基本法第2条第1項第5号との繋がりについて本市の見解を伺う。 (イ)本市の取組みについて伺う。 (ウ)教科書採択にあったての本市の基準(目標、内容等)について伺う。 ④平和学習について、本市の取組み内容を伺う。 ⑤英語教育の取組み状況について伺う。
(3) 組織改革について	①各課の業務において、適正な業務量となっているか伺う。 ②各課の業務において、適正な職員数が配置されているか伺う。

